

鹿児島県（始良・伊佐圏域）

支援事業に参加した成果

- ピアサポーターを活用した退院支援事業の実施方法について、経験のある広域ADから具体的にアドバイスを受けたことにより、突発的に発生した問題が解決するなど、スムーズに事業を進めることができた。
- 毎月開催した「保健・医療・福祉関係者の協議の場」において、密着ADが相談支援事業所や精神科病院に対し、協議の場の進め方や体験談発表の手法などについて具体的にアドバイスをすることにより、スムーズに事業を進めることができた。

支援事業での取組

（研修会の開催）

H29. 8. 4 長期入院精神障害者の地域移行推進研修会（始良保健所）51名参加

H30. 2. 15 精神障害者地域移行・地域定着推進研修会（県庁）143名参加

（広域AD現地支援）

H29. 8. 4 長期入院精神障害者の地域移行推進事業 第1回戦略会議（始良保健所）

H30. 2. 14 長期入院精神障害者の地域移行推進事業 第2回戦略会議（始良保健所）

モデル圏域（始良・伊佐圏域）における具体的な取組

（協議の場の開催状況）

- ・ 始良市と伊佐市において、H29年9月から毎月1回開催（密着AD、相談支援事業所、ピアサポーター、精神科病院、市町村、保健所、県庁障害福祉課が参加）
- ・ 相談支援事業所から事業進捗状況について報告し、事業の進め方や課題等について具体的に検討（その他、具体的な取組内容）
- ・ 突発的に発生した問題について、個別に広域AD・密着ADに相談し、解決を図った。

モデル圏域（始良・伊佐圏域）における退院支援の状況

（退院支援を実施した者の人数）地域移行支援の個別給付申請6名、申請検討中4名（2月1日現在）
（そのうち、退院した者の人数）0名（申請がH30年1月からのため、現時点ではなし）

平成30年度 取組方針

- 始良・伊佐圏域以外の1圏域において、ピアサポーター養成講座を実施
- 養成講座を実施した圏域内の指定一般相談支援事業所に委託し、ピアサポーターを活用した地域移行支援事業を実施（地域移行支援の個別給付申請を推進）
- 県内の7障害保健福祉圏域において、「保健・医療・福祉関係者の協議の場」を定期的で開催し、圏域内の長期入院精神障害者の地域移行に係る現状分析、目標値の設定及び具体策の検討を実施（密着ADを派遣し、具体的にアドバイスすることで、課題の解決を図る）
- 事業実施圏域以外の圏域において、ピアサポーターを精神科病院に派遣し、体験談発表等を実施